

消防団の活動

消防署だけでは対応できない火災や災害、人命の救助に出勤するほか、火災予防の普及・啓発活動などを行っています。

主な活動と役割

【基本団員】

戸田市消防団には88人の基本団員があり、7つの管轄ごとにそれぞれポンプ車を所有しています。災害時には消防本部と協力して、**消火活動**、**救護活動**、**警戒活動**、**避難誘導**などを行います。水防団も兼任していることから、**昨年の台風第19号の際は河川の巡視なども実施しました。**

【機能別分団員】

戸田市消防団には26人の機能別分団員がいます。ポンプ車を持たず、火災予防運動や消防フェアなど、消防関連の行事や市主催のイベントなどで**啓発活動**や**消防団をPRする活動**を行っています。また、市内小学校で実施している**救命講習の補助活動**も実施しています。

こんな活動をしています！

訓練・研修



実践的な技術習得のための訓練や、専門的な知識向上のための研修を行います。

イベント・広報活動

防災訓練や地域と連携したイベントなどで、火災予防のための広報活動を行います。



消防行事



日頃の訓練を披露する、消防行事を行います。



まちの防災リーダー！

消防団員

消防団は地域の有志の方々によって組織され、会社員や学生、主婦など本来の仕事や学業などをもちながら、緊急時には消防署と連携して地域の安全を守っています。



消防団の基本団員として活躍する方に話を聞きました！



いなうち けい
稲内 圭さん

◆活動について

子どもの親の集まりで消防団の方と

知り合ったのがきっかけで、自分も少しでも地域に貢献できればと思い、入団しました。普段は会社員をしていますが、火災などの災害時、消防本部からの出動要請があった場合は出勤するほか、消防イベントなどにも参加しています。訓練は月に1～2回。放水訓練や救命講習など、消防士の皆さんに教わりながら行っています。私は昨年の4月に入団し、台風第19号の時に初出動でした。消防本部からの参集メールで管轄分団の詰所に集まり、避難準備の広報活動や管内の警戒活動にあたりました。

◆普段から心掛けていること

災害はいつ起こるか分からないので、普段から常にアンテナを張って、情報収集するように心掛けています。また、家族はもちろん、周囲の方とも良好な関係を築いて、何かあった時に助け合える環境づくりを大切にしています。

機能別分団員の活動の様子を紹介します！

地震などの大規模災害が発生した場合を想定して、炊き出し訓練を行っています。また、消防本部自体も被災する可能性があることから、消防士の後方支援も考慮して、エアータント（宿営、傷病者一時待機場所）の設営訓練なども毎年行っています。



自分のまちは、自分で守る！

消防団員募集中！

自分のできる範囲で活動できます

消防団は「自分たちのまちは自分たちで守る」という使命感のもと、地域防災活動のリーダーとして活躍しています。あなたが生まれたまち、暮らすまち、働くまちを守るため、消防団の活動に参加してみませんか。皆さんの参加をお待ちしています！

入団資格：市内在住・在勤している

18歳以上の健康な方

処遇：年額報酬、出勤手当、公務災害補償、被服の貸与など

※詳しくは市ホームページをご覧ください



問い合わせ 消防本部総務課 ☎420-2124